

## 新居浜工業高等専門学校教育業績等評価実施要項

制 定 平成14年10月9日

最終改正 令和3年3月15日

### 1 趣旨

高等専門学校の教員の職務が教育，研究はもとより，学校運営参画，社会貢献など多方面に及ぶことに鑑み，総合的で合理的な評価のシステムを構築し，それぞれの教員が目標を持って職務に取り組み，自らの職務能力の向上に不断に努める学校文化を形成し，高い業績を挙げた者には顕彰と適切な処遇が与えられるようにすることを目的とする。

### 2 業績評価項目

別紙のとおりとする。

### 3 対象者

業績評価は，本校の専任教員(再雇用教員(フルタイム)を含む。)を対象に実施する。

### 4 業績評価データの提出

- (1) 教員は，各年度の業績評価項目に該当するデータを取りまとめ，校長が指定する日までに，教育・研究業績自己申告書(様式1)により校長に申告するものとする。
- (2) 教員は，様式1により，「教育活動」，「研究活動」，「外部資金」，「学校運営」，「社会貢献」の各領域について，各年度の活動内容，活動全般に対する自己評価及び次年度の目標を記載するものとする。
- (3) 校長は，毎年1回，教育・研究業績自己申告書等について各教員と懇談を行うものとする。

### 5 業績評価

業績評価は，評価領域ごとに定められた評価者による評価及び校長による総合評価によって構成する。評価の様式等は，別に定める。

#### (1) 評価領域ごとの評価

- 1) 教育活動については，各学科・科における点検評価活動の結果及び教育改善活動への取組み状況等を踏まえ，学科・科主任が行う。
- 2) 研究活動及び外部資金については，3主事，専攻科長及び高度技術教育研究センター研究推進部門長が行う。
- 3) 学校運営については，3主事及び専攻科長が行う。
- 4) 社会貢献については，地域からの評価などを踏まえ，3主事，専攻科長及び高度技術教育研究センター地域連携部門長が行う。

## (2) 総合評価

総合評価は、業績評価等についての教員の自己申告データ、評価領域ごとの評価結果、校長と各教員との懇談結果等を総合して校長が行う。

## 6 業績評価資料及び評価結果の活用

- (1) 教員の諸活動の活性化と高度化に役立たせるものとする。
- (2) 教員顕彰の学内選考の基礎資料として活用する。
- (3) 教員の昇任及び、昇給、勤勉手当の勤務成績優良者選考の基礎資料として活用する。
- (4) 研究費の配分に当たって、基礎資料として活用する。

## 7 顕彰及び評価結果の公表

- (1) 評価領域ごとの評価者は、特に顕著な業績を挙げた者がいた場合、当該業績を裏付ける資料を添えて、校長に申し出るものとする。
- (2) 校長は、特に業績があったとして推薦のあった者について、審査の上相当と認めるときは、毎年1回氏名及び業績概要を公表するとともに、必要に応じて顕彰するものとする。
- (3) 高専機構教員顕彰の学内選考の結果、優秀とした教員の氏名及び業績概要を公表するものとする。本校から推薦された者については、高専機構における顕彰選考の結果に関わらず、校長表彰を行う。

## 8 その他

- (1) この要項は、必要に応じ見直すものとする。
- (2) 業績評価項目ごとの評価の数値化については、引き続き研究、検討を進めるものとする。
- (3) 自己申告のあった個々の業績データは、必要に応じて事実確認を行い、当面人事関連情報として取扱うものとする。
- (4) 教育業績等評価に関する事務は総務課人事係において処理する。

### 附 則

この要綱は、平成14年10月9日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成15年5月30日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成16年3月5日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成17年3月8日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年3月3日から施行する。

附 則

この要項は、平成25年11月28日から施行する。

附 則（平成28年3月30日 一部改正）

この要項は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月15日 一部改正）

この要項は、令和3年3月15日から施行する。

## 教員業績評価項目

### 1. 教育活動

- (1) 担当科目及び授業時間数（科目名，開講期及び時間数）
- (2) 授業アンケート評価（科目名，学生の受講態度，教員の授業姿勢，達成度）
- (3) 特別な学習支援（補習，受験指導等）
- (4) 学生への研究指導（卒業研究及び特別研究の担当学生数）
- (5) 学生の学会発表（発表者名，題目，学会名，年月及び開催場所）
- (6) 課外活動指導（クラブ名，校外引率回数，主な成果等）
- (7) 各種コンテスト指導等（コンテスト名，チャレンジプロジェクト名，主な成果等）
- (8) 教育への新たな取り組み（教材開発，教育機器の活用，教育方法の改善等）
- (9) 公開授業，研究授業，FD活動の実施及び参加
- (10) その他業績とすべき事項
- (11) 教育活動全般に対する自己評価
- (12) 次年度の目標

### 2. 研究活動

- (1) 科研費の申請及び採択（申請件数，採択件数）
- (2) 科研費以外の競争的資金の申請及び採択（申請件数・申請内容，採択件数・採択内容）
- (3) 査読付き論文（教育論文含む，掲載済みのもの）（論文ごとに著者名(自分の名前に下線)，題目，雑誌名，巻，ページ(始め—終わり)，年を記載）
- (4) 査読無し論文（教育論文含む，掲載済みのもの）（論文ごとに著者名(自分の名前に下線)，題目，雑誌名，巻，ページ(始め—終わり)，年を記載）
- (5) 著書（単著，共著，翻訳など全て，発行済みのもの）（著書ごとに著者名(共著の場合は自分の名前に下線，多数の場合は・・・他)，題名(共著の場合は本の題名及び分担執筆の題名)，ページ(始め—終わり)，年，出版社を記載）
- (6) 解説記事，報告書等（教育関係含む，掲載済みのもの）（解説記事，報告書等ごとに著者名(自分の名前に下線)，題目，雑誌名，巻，ページ(始め—終わり)，年を記載）
- (7) 国際学会発表（教育関係含む）（発表ごとに著者名(自分の名前に下線)，題目，学会名，年，開催場所を記載，招待講演の場合はその旨を明記）
- (8) 国内学会発表（教育関係含む）（発表ごとに著者名(自分の名前に下線)，題目，学会名，年，開催場所を記載，招待講演の場合はその旨を明記）
- (9) 特許（特許ごとに発明者(自分の名前に下線)，出願番号，出願年度を記載）
- (10) 発明届出件数（知的財産委員会への届け出）
- (11) 共同研究，受託研究，受託事業（題目，相手先及び(代表・分担)を記載（複数ある場合はそれぞれについて記載），奨学寄付金は除く）※共同研究，受託研究，受託事業の区別がつくように記載
- (12) 学会等における受賞（申請者の記載，指導学生の受賞については1(4)で記載）
- (13) 学内のセンター等のプロジェクトへの参画（教育関係を含む）
- (14) 学外のプロジェクトへの参画（教育関係を含む）
- (15) その他業績とすべき事項
- (16) 研究活動全般に対する自己評価

(17) 次年度の目標

### 3. 外部資金

- (1) 科研費（採択件数，金額(当該年度の間接経費を含む実績)，代表者と協力者の区別)
- (2) 科研費以外の競争的資金（採択件数，金額(当該年度の間接経費を含む実績)，代表者と協力者の区別)
- (3) 共同研究，受託研究，受託事業（採択件数，金額(当該年度の間接経費を含む実績)）※共同研究，受託研究，受託事業の区別がつくように記載，代表者分のみ記載
- (4) 奨学寄付金（件数，金額(当該年度の間接経費を含む実績)）
- (5) その他の資金（件数，金額(当該年度の間接経費を含む実績)）
- (6) 外部資金獲得状況全般に対する自己評価
- (7) 次年度の目標

### 4. 学校運営

- (1) 主事，専攻科長，副校長，校長補佐（役職名を記載）
- (2) 主事補（役職名を記載）
- (3) 学科・科・専攻科の主任（学科・科・専攻科名を記載）
- (4) 学内共同利用施設等のセンター長・副センター長・委員（施設名，役職を記載）
- (5) 各種委員会委員の委員長，委員（委員会名，役職を記載）
- (6) 推進室の室長，副室長，委員（推進室名，役職を記載）
- (7) 専門部会・WG等の委員長，委員（部会・WGの名称，役職を記載）
- (8) 学級担任（学年・クラス・学科等を記載）
- (9) 学年主任（学年を記載）
- (10) 学科担当（学科を記載）
- (11) アドバイザー，留学生指導等
- (12) 中学校訪問・学校説明会への参加（訪問中学校数，学校説明会参加回数）
- (13) 企業訪問等進路開拓（訪問件数，インターンシップ先訪問含む）
- (14) 広報活動への参画（夏季体験学習，ものづくりフェスタ in 松山，学校見学会，ひらめき☆ときめきサイエンス，メディアでの広報活動等を記載）
- (15) 入試業務（入試問題作成，面接員，試験監督等を記載，本科・編入学・専攻科別に記載）
- (16) その他業績とすべき活動
- (17) 学校運営全般に対する自己評価
- (18) 次年度の目標

### 5. 社会貢献

- (1) 国・県・市の各種委員会委員（委員会名，役職等）
- (2) 地域産業界等の委員（委員会名，役職等）
- (3) 学会等の委員（学会名，役職等）
- (4) 地場産業の育成（技術相談員・アドバイザー等）
- (5) 技術相談（件数）（正式に書類提出しているもの）
- (6) 各種産官学交流会，工業技術懇談会等での発表（題目及び交流会名等）
- (7) 出前講座・公開講座・生涯学習等への協力（企画運営・講師）（講座名，件数等）

- (8) 専門を生かした奉仕活動への参加（小・中学校教員への研修等を含む）（活動内容を簡潔に記載）
- (9) 地方公共団体等主催の各種研究会の講師等（題目及び研究会名等）
- (10) 国際協力事業への参加（活動内容を簡潔に記載）
- (11) その他業績とすべき事項
- (12) 社会貢献活動全般に対する自己評価
- (13) 次年度の目標

6. その他上記分野に該当しないもので、業績として特記すべき事項

## 教育・研究業績自己申告書（令和 年度）

所属・職名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

## 1. 教育活動

業 績 評 価 項 目	自 己 申 告 事 項
(1)担当科目及び授業時間数（科目名，開講期，時間数を記載・開講期及び時間数は科目名の後に（ ）書きで記載）	
(2) 担当科目（本科講義科目）の授業アンケート観点別評価（科目名の後に，学生の受講態度，教員の授業姿勢，達成度のそれぞれの観点別評価点数を記載）	(例) 英語1 : 23.33, 15.22, 2.33
(3)特別な学習支援（補習，受験指導等）	
(4)学生への研究指導（卒業研究及び特別研究の担当学生数）	
(5)学生の学会発表（国際会議の場合はその旨を明記） 発表者名，題目，学会名，年月，開催場所	
(6)課外活動指導（クラブ名，校外引率回数，主な成果等）	(クラブ名)
(7)各種コンテスト指導等（コンテスト名，チャレンジプロジェクト名，主な成果等）	(コンテスト等名)

業績評価項目	自己申告事項
(8)教育への新たな取組み（教材開発，教育機器の活用，教育方法の改善等）	
(9)公開授業，研究授業，FD活動の実施及び参加	
(10)その他業績とすべき事項	
(11)教育活動全般に対する自己評価	
(12)次年度の目標	



## 2 研究活動

業績評価項目	自己申告事項
(1) 科研費の申請及び採択 ○申請件数（次年度申請分） ①新規件数： (内訳) ②代表件数： ③分担件数：	① 件 (内訳) ②代表件数 件 ③分担件数 件
○採択件数（次年度採択結果） ①新規（代表者）件数： ②継続（代表者）件数： ③新規（分担者）件数： ④継続（分担者）件数：	①新規（代表者） 件 ②継続（代表者） 件 ③新規（分担者） 件 ④継続（分担者） 件
(2) 科研費以外の競争的資金の申請及び採択 ○申請件数（次年度申請分） ①申請（代表者）件数 (申請内容：助成金名等) ②申請（分担者）件数 (申請内容：助成金名等) ○採択件数（次年度申請分） ③採択（代表者）件数 (申請内容：助成金名等) ④採択（分担者）件数 (申請内容：助成金名等)	①（代表者） 件 (申請内容：助成金名等) ②（分担者） 件 (申請内容：助成金名等) ③（代表者） 件 (申請内容：助成金名等) ④（分担者） 件 (申請内容：助成金名等)
(3) 査読付き論文（教育論文含む，掲載済みのもの） ※論文ごとに著者名（自分の名前に下線），題目，雑誌名，巻，ページ（始め－終わり），年を記載 （研究業績については，今年度分の業績をresearchmapに反映している場合には，そのURLを記入いただいても結構です。）	

業績評価項目	自己申告事項
<p>(4)査読無し論文（教育論文含む，掲載済みのもの）  ※論文ごとに著者名（自分の名前に下線），題目，雑誌名，巻，ページ（始め－終わり），年を記載</p>	
<p>(5)著書（単著，共著，翻訳など全て，発行済みのもの）  ※著書ごとに著者名（共著の場合は自分の名前に下線，多数の場合は・・・他），題名（共著の場合は本の題名及び分担執筆の題名），ページ（始め－終わり），年，出版社を記載</p>	
<p>(6)解説記事，報告書等（教育関係含む，掲載済みのもの）  ※解説記事，報告書等ごとに著者名（自分の名前に下線），題目，雑誌名，巻，ページ（始め－終わり），年を記載</p>	
<p>(7)国際学会発表（教育関係含む）  ※発表ごとに著者名（自分の名前に下線），題目，学会名，年，開催場所を記載（招待講演の場合はその旨を明記）</p>	
<p>(8)国内学会発表（教育関係含む）  ※発表ごとに著者名（自分の名前に下線），題目，学会名，年，開催場所を記載（招待講演の場合はその旨を明記）</p>	
<p>(9)特許  ※特許ごとに発明者（自分の名前に下線），出願番号，出願年度を記載</p>	

業績評価項目	自己申告事項
(10) 発明届出件数 (知的財産委員会への届出)	
(11) 共同研究, 受託研究, 受託事業 ※ 題目, 相手先及び (代表・分担) を記載。複数ある場合はそれぞれについて記載。奨学寄附金は除く。内容の区別がつくように記載。	(共同研究)  (受託研究)  (受託事業)
(12) 学会等における受賞 ※ 申請者の記載, 指導学生の受賞については 1 (4) で記載	(受賞名)
(13) 学内のセンター等のプロジェクトへの参画 (教育関係を含む)	(プロジェクト名)
(14) 学外のプロジェクトへの参画 (教育関係を含む)	(プロジェクト名)

業績評価項目	自己申告事項
(15) その他業績とすべき事項	
(16) 研究活動全般に対する自己評価	
(17) 次年度の目標	



業績評価項目	自己申告事項
(4)奨学寄附金（件数，金額（当該年度の間接経費を含む実績））	件数            件 金額（間接経費含む）                                    円
(5)その他の資金（件数，金額（当該年度の間接経費を含む実績））	件数            件 金額（間接経費含む）                                    円
(6)外部資金獲得状況全般に対する自己評価	
(7)次年度の目標	

#### 4 学校運営

業績評価項目	自己申告事項
(1)主事, 専攻科長, 副校長, 校長補佐 (役職名を記載) (重複は除外する)	(役職名)
(2)主事補 (役職名を記載) (重複は除外する)	(役職名)
(3)学科・科・専攻科の主任 (学科・科・専攻科名を記載)	(学科・科・専攻科名)
(4)学内共同利用施設等のセンター長・副センター長・委員 (施設名, 役職名を記載)	(施設名・役職名)
(5)各種委員会委員の委員長, 委員 (委員会名, 役職名を記載)	(委員会名, 役職名)
(6)推進室の室長, 副室長, 委員 (推進室名, 役職名を記載)	(推進室名, 役職名)
(7)専門部会・WG等の委員長, 委員 (部会・WGの名称・役職名を記載)	(部会・WG等の名称・役職名)
(8)学級担任 (学年・クラス・学科等を記載)	(学年・クラス・学科名)
(9)学年主任 (学年を記載)	(学年)

業績評価項目	自己申告事項
(10) 学科担当（学科を記載）	(学科名)
(11) アドバイザー，留学生指導等	
(12) 中学校訪問・学校説明会への参加  ①訪問中学校数 ②学校説明会参加回数	①訪問中学校数                      校 (訪問先) ②学校説明会参加数                校 (訪問先)
(13) 企業訪問等進路開拓（インターンシップ先訪問含む）  ①訪問件数	①訪問件数                      件 (訪問先)
(14) 広報活動への参画（夏季体験学習，ものづくりフェスタin松山，学校見学会，ひらめき☆ときめきサイエンス，メディアでの広報活動等を記載）	(広報活動内容)
(15) 入試業務（入試問題作成，面接員，試験監督等を記載）  本科： 編入学： 専攻科：	(業務内容)  本科： 編入学： 専攻科：



業 績 評 価 項 目	自 己 申 告 事 項
(16)安全衛生管理業務（第一種衛生管理者の資格の有無及び巡視への協力状況を記載） ①資格の有無 ②巡視への協力	①有・無 ②安全衛生委員会委員として協力 巡視回数 回 有資格者として協力 巡視回数 回
(16)その他業績とすべき活動	
(17)学校運営全般に対する自己評価	
(18)次年度の目標	

5 社会貢献

業績評価項目	自己申告事項
(1) 国・県・市の各種委員会委員（委員会名，役職等）	(委員会名，役職等)
(2) 地域産業界等の委員（委員会名，役職等）	(委員会名，役職等)
(3) 学会等の委員	(学会名，役職等)
(4) 地場産業の育成（技術相談員，アドバイザー等）	
(5) 技術相談（件数）（正式に書類提出しているもの）	件数            件 （内容）
(6) 各種産官学交流会，工業技術懇談会等での発表（題目及び交流会名等）	(題目及び交流会名等)
(7) 出前講座・公開講座・生涯学習等への協力（企画運営・講師）（講座名，件数等）	(講座名，件数等)

業績評価項目	自己申告事項
(8) 専門を生かした奉仕活動への参加（小・中学校教員への研修等を含む）（活動内容を簡潔に記載）	(活動内容)
(9) 地方公共団体等主催の各種研究会の講師等（題目及び研究会名等）	(題目及び研究会名等)
(10) 国際協力事業への参加（活動内容を簡潔に記載）	(活動内容)
(11) その他業績とすべき事項	
(12) 社会貢献活動全般に対する自己評価	
(13) 次年度の目標	

6 その他上記分野に該当しないもので、業績として特記すべき事項

業績評価項目	自己申告事項